

II 令和6年度静岡県公立高等学校学科改善等

I 学校の新設及び学科改善等

令和6年度入学生から、次の公立高校において募集停止、学校新設、学科改善が行われます。

募集停止	学校新設
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立藤枝東高等学校（定時制） ・ 県立島田商業高等学校（定時制） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立ふじのくに国際高等学校
【県立ふじのくに国際高等学校の特色】	
<p>大学のように、自分のペースで通学時間や時間割を決めることができる、多部制単位制のフレックスハイスクールとして、令和6年4月に開校します。制服もなく、校則もシンプルで、自由な学校生活を送ることができます。</p> <p>生徒一人ひとりの学習スタイルやニーズを尊重し、新しい時代に対応した教育を通して、地域社会に貢献できる人材の育成を目指します。</p> <p>多様な進路希望に対応するため、一般的な教科に加えて商業、家庭、体育、音楽、美術、書道等の専門教育に関する選択科目を用意するなど、個別に最適な学習機会を提供するとともに、令和8年度からは希望者が選択できるように、海外大学への受験資格も得られる「国際バカロレア教育」の導入を目指して準備を進めています。</p> <p>詳しくは、83ページにあるふじのくに国際高校の学校紹介及び高校のホームページを御覧ください。</p>	

学科改善		
学校名	改善前	改善後
掛川工業（全日制）	機 械 科	機 械 工 学 科
	電 子 機 械 科	電 気 電 子 工 学 科
	電 子 電 気 科	
	情 報 技 術 科	情 報 工 学 科
	環 境 設 備 科	建 築 設 備 工 学 科

※ 県立金谷高等学校は令和6年3月に閉校となります。

※ 令和6年度の各学校・学科（科）の募集定員については11月に決定し、公表する予定です。

なお、令和5年度に比べ、募集定員に変更があった高校においては、学校裁量枠の選抜割合を変更する場合があります。

2 令和6年度公立高等学校入学者選抜における新たな取組

(1) 合格通知書等の配布方法

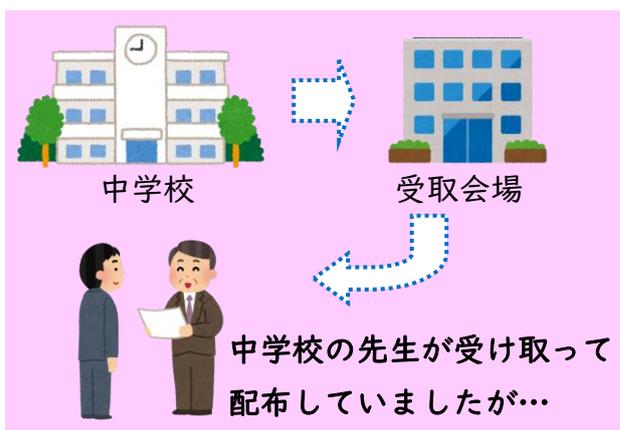
これまで、合格通知書等については、複数の高等学校が1つの会場に集合し、中学校の先生が各会場に行って受け取り、その後中学校に戻って、合格者に配布をしていました。

しかし、公立高等学校入学者選抜実施要領には、「高等学校長は、合格者に対し、合格通知書を交付する。」とあり、中学校からは、この記述に沿って、「高等学校から直接合格者に対して合格通知書を渡してほしい」と要望を受けていました。

そのため、令和6年度入学者選抜より、合格通知書等の配布について、以下のように変更します。また、混雑を避け、円滑に受領できるようにするために、各高等学校における合格者受検番号の掲示は実施しないこととします。

【これまで】

【今回から】



【合格通知書等の受領方法】

- ① 県教育委員会の合格発表用特設サイトにて、合格者発表を確認する。
- ② 受検票を持った合格者本人または委任状を持った代理人が、合格発表日（3月14日（木））の午後4時まで受検した高等学校へ行き、直接合格通知書等を受け取る。

【注意事項】

- ・合格者は、特設サイトにおいてのみ発表します。各高等学校において合格者受検番号の掲示は行いません。
- ・特設サイト及び配布時間や来場方法等の詳細については、学力検査終了後（3月5日（火））に各高等学校で配布します。
- ・合格者が合格通知書等を受領する際には、必ず受検票を持参してください（委任状を持った代理人が受領する場合は不要）。そのため、学力検査、面接等の終了後も、受検票は大切に保管してください。
- ・各高等学校には、徒歩や公共交通機関で御来場ください。自家用車の構内への入場は原則できませんので、御理解と御協力をお願いいたします。

(2) Web を活用した県立高等学校への出願（袋井市立の4中学校に限る。）

袋井市立の4中学校については、「静岡県ふじのくに電子申請システム」で入学願書を作成し、印刷して各県立高等学校に提出する方法を試行します。

ただし、志願変更、再募集の出願及び市立高等学校への出願は、これまで通り、他の中学校と同様の方法となります。